

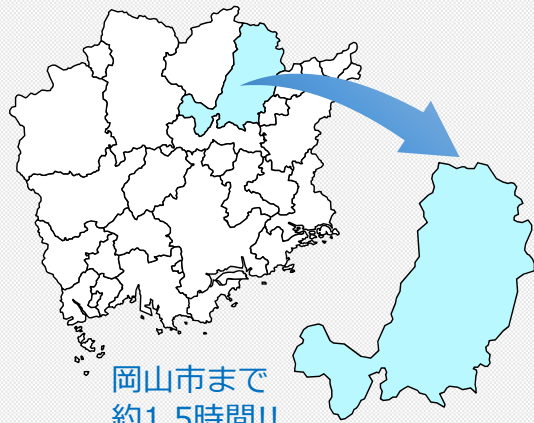


つやま 津山市

教職員として「つやま」で働く！

学力向上のシンボル

げんぼくん



岡山市まで
約1.5時間!!

○「つやま」の教育について

1 私たちが育てたいひと

- (1) 自立して、自己の将来を切り拓き、たくましく生きていけるひと
- (2) 社会の中で広い視野を持ち、人や地域とつながり、互いを認め合って生きていけるひと
- (3) ふるさとを愛し、津山人としての誇りを持って生きていけるひと

2 私たちが大切にしたいこと

自立

キャリア教育や、ICTを活用した授業、様々な経験・体験を大切にして、自らが主体的に学ぶ意欲の育成を図ります。

つながり

対話を大切にした授業や、学びの振り返りとおして、確かな学力の定着と自分に自信がもてる子どもの育成を目指します。

郷土愛

相手のことを理解し、思いやる心を育てるとともに、地域の方々とふれあい、津山の歴史や文化などを学び(つやま郷土学)、ふるさと津山を愛する心を育みます。

【令和7年度津山市の具体的な取組】

・読解力の育成

AIドリルの活用とともに、全市的に取り組む指導法の研究を進め、読解力向上の取組を推進します。

・ICT活用の推進

一人一台端末を活用した授業改善を進め、情報活用能力やコミュニケーション能力等を育成します。

・不登校・長期欠席への対応

新たな居場所(別室)も活用し、個々の生徒に応じた学習支援生活支援を行い、不登校・長期欠席の未然防止等に努めます。

・つやま郷土学の推進

夢育講座や地元陶芸家による体験授業等を通し、本物に触れる経験や身近な大人との交流の場を設定し、郷土愛や自己肯定感の醸成を図ります。

働き方改革推進中!!

津山市スマイルプラン実施中

津山市教育委員会では、スマイルプランを策定し、働き方改革にも取り組んでいます!

①教職員リフレッシュプラン

教職員の休暇取得を促進し、心身の健康増進を図ることを目的に、**夏季休業中と冬季休業中にそれぞれ10日間の学校閉庁日**を設けています。

また、教育課程の見直しや中学校における自動採点システム導入等の校務DX化による業務効率化で、時間外在校等時間の縮減が進んでいます。(年平均小35.6h、中46.5h(R7年1月時点))

②小学校学年担任制の全校導入

複数の先生で子供たちを多角的・多面的に把握することで、よりきめ細やかな指導を行うとともに、**若手教員が安心して勤務**できる環境をつくります。

③中学校部活動適正化プラン

部活動の複数顧問や朝練習の廃止とともに、現在、休日部活動の地域移行等に向けて、具体的な協議を進めています。

令和8年度から、**休日の部活動は原則実施しません**。平日の部活動は**3日以内の活動**となります。

津山市の教育には、様々な課題もありますが、教職員は明るく前向きに使命感をもって取り組んでいます。津山市教育委員会は、そんな先生方を誇りに思うとともに、先生方が協働し、充実した日々を送ることができるよう、これからも応援していきます。

津山市教育委員会

暮らし、
ほんもの。



【基礎データ】

人口：95,384人

学校数・児童生徒数：

小学校27校・4,822人

中学校8校・2,391人

(令和6年5月時点)

【相談窓口】

津山市教育委員会学校教育課
〒708-8501 津山市山北520

TEL:0868-32-2115

<https://www.city.tsuyama.lg.jp/>

